

(昭和20年12月28日第3種郵便物認可) 第23458号 (日刊)

(1) 2010年(平成22年)7月10日(土曜日)

室工大・OASIS

「研究、人材育成に期待」

近藤氏ら記念講演

室蘭工業大学(佐藤 一彦学長)の「環境・材料研究開発機構」(OASIS) 機構長・香山晃

教授)設立記念特別講演会が9日、室蘭市中央

島町・ホテルサンルート室蘭を会場に開かれた。メインの特別講演で国の原子力委員会・近藤駿介委員長が、原子力エネルギーの今後について話した。同機構は文部科学省の支援を受け平成21年11月に設立。原子力・核融合システム材料、新産業創出など4部門を設置しており、企業などとの共同開発・研究の在り方について

原子力エネルギーなどをテーマに専門家が講演したOASISの設立記念特別講演会



「信頼性の高い技術やシステム運営が人々の安心感につながる。あらゆる面で国際対応能力を強化する必要がある。材料研究や人材育成の面などでOASISには期待している」と述べた。

地元から新日鉄室蘭製鉄所・升光法行所長の代理で技術開発本部の吉田卓主幹研究員は「鉄の魅力と環境・エネルギーへの貢献」をテーマに講演。同社が留萌管内増毛町で行っている藻場造成試験や二酸化炭素の排出量を削減する取り組み、鉄鋼業界の現状などを紹介した。

最後に香山機構長と同大・幸野豊教授が研究機構の概要や今後の取り組みを説明した。(佐藤重伸)